



平成30年5月9日

各 位

会 社 名 富士急行株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 堀内 光一郎
コード番号 9010 (東証第1部)
問 合 せ 先 取締役執行役員
経営管理部長 和田 一成
T E L (0555)22-7120

富士急グループ「2018-2020年度」中期経営計画の策定について

当社では、経営理念『いつも「喜び・感動」』に基づき、さらなる企業価値の向上を目指し、富士急グループ「2018-2020年度」中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

つきましては、経営戦略「Greater Mt. Fuji・Fusion戦略」を推進し、アメニティビジネスのリーディングカンパニーを目指してまいります。

中期経営計画の概要は別紙のとおりです。

以上

1. 経営方針

(1) 経営理念

いつも『喜び・感動』

富士急グループは、「富士を世界に拓く」という創業精神のもと、
オリジナリティの高い「喜び・感動」を創造することにより、
世界の人々の心の豊かさに貢献します。



(2) 経営ビジョン

世界中のお客様の立場に立って、
120%の安全と最高のホスピタリティの
提供を目指します

株主価値の向上に努めます

富士急グループは十二分に安全を心がけ、
「夢・喜び・やすらぎ・快適・感動」を提供する
アメニティビジネスのリーディングカンパニーを目指します

自然環境、地域社会を大切にし、
皆様から信頼される会社になります

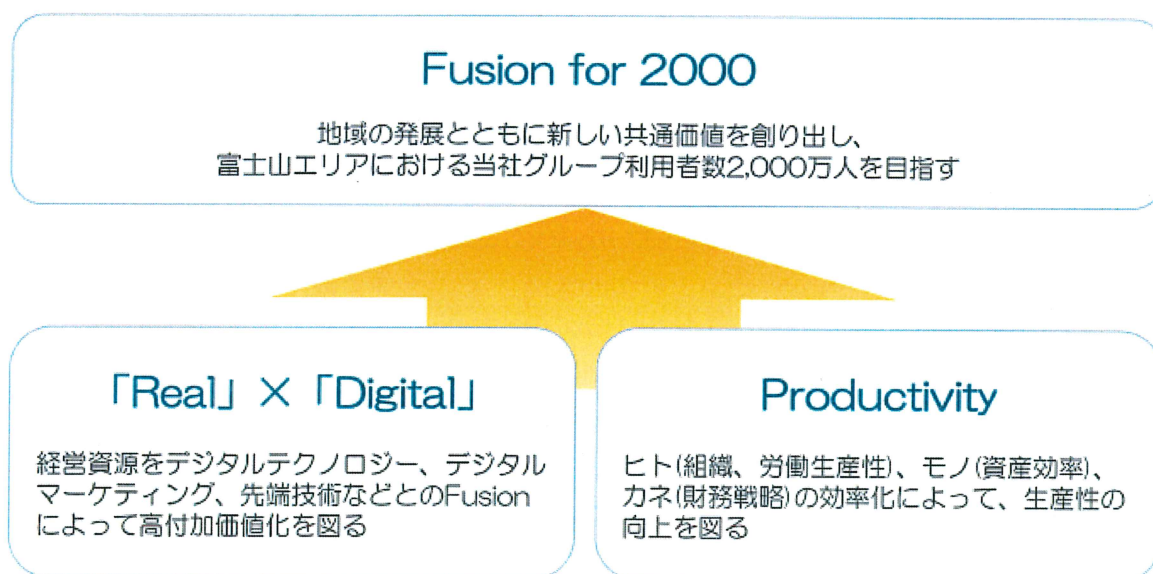
社員が夢と誇りを持てる会社となります

2. 中長期的な経営戦略

「Greater Mt.Fuji・Fusion戦略」

「Greater Mt Fuji」エリアにおいて、経営資源のFusionによって、国内外の幅広い需要を取り込む

【戦略ストーリー】



3. 目標とする経営指標

(1) 営業成績 (連結)

	2019年3月期～ 2021年3月期 【3ヵ年累計】(計画)	2016年3月期～ 2018年3月期 【3ヵ年累計】(実績)
営業収益	1,667億円	1,553億円
営業利益	183億円	156億円
経常利益	171億円	141億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	87億円	76億円

(2) 資産効率 (連結)

	2019年3月期～ 2021年3月期 【3ヵ年平均】(計画)	2016年3月期～ 2018年3月期 【3ヵ年平均】(実績)
R O A (総資産経常利益率)	5.6%以上	4.9%

(3) 有利子負債 (連結)

	2021年3月期 (計画)	2018年3月期 (実績)
有利子負債 (金融機関借入)	500億円を目途	518億円
リース債務等	86億円を目途	78億円

(4) 株主還元

継続的かつ安定的な配当をおこなうことを基本方針として、具体的には1株当たり1.4円の配当に加え、業績や連結配当性向30%を目途に総合的に勘案いたします。

以上

本資料のうち、過去の事実以外のものは将来の見通しであり、現時点における情報に基づき作成しております。
実際の業績は、様々な要因の変化により記載の予想数値と異なる可能性があります。